

# 価値創造プロセス

グループ経営理念 “人々の健康で豊かな

長期ビジョン 全てのステークホルダーに満足を提供する

事業を取り巻く環境

詳しくはP.24

## 重要課題

3つの重点項目と  
7つの重要課題

### 1.環境への配慮

- ①持続可能な生産活動
- ②持続可能な資源活用

詳しくはP.46-47

## インプット

### 人材(人的資本)

- グループ従業員数 2,899名
- 『SHOWA魂』の継承
- 自律型人材

### 専門知識(知的資本)

- 新たな価値を提供するマーケティング力・提案力
- 多様な食品素材を最大限に生かすアプリケーション開発力
- 研究開発費 24億円

### 製造資産・設備投資(製造資本)

- 穀物サイロ保管能力 36.5万t\*
- 昭和産業グループ独自の一貫生産
- シェア拡大に伴う生産能力増強
- 環境関連投資

### 評判・ネットワーク(社会関係資本)

- 多様かつ多数のお取引先
- サプライヤーFSQMS監査

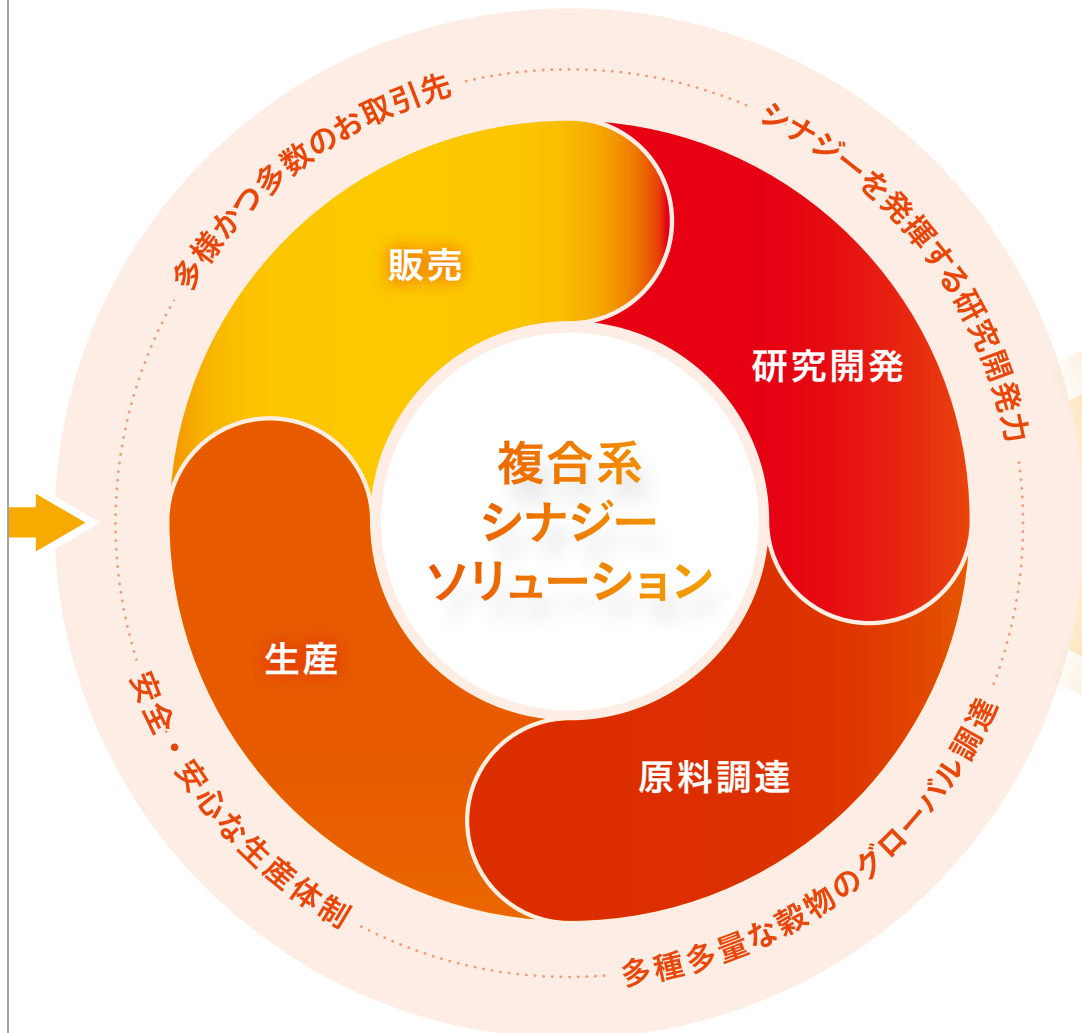
### 環境・資源(自然資本)

- 穀物使用量 2,507千t
- 総エネルギー投入量(原油換算) 190ML
- 水資源使用量 15,134千t

### 資金(財務資本)

- 総資産額 2,133億円
- 成長投資 220億円(「中期経営計画20-22」方針)
- 設備投資 240億円(「中期経営計画20-22」方針)

\* 昭和産業単体



## 価値創造を支える基盤

ステークホルダー  
エンゲージメント

詳しくはP.31

健康経営

詳しくはP.51

DNA(行動指針)

SHOWA魂

# 食生活に貢献する”

## “穀物ソリューション・カンパニーNext Stage”

### 2. 穀物ソリューションの進化

- ③多様な価値への対応
- ④安全・安心・安定供給

詳しくはP.48-49

### 3. 従業員の活躍推進

- ⑤ダイバーシティ
- ⑥健康経営
- ⑦企業市民活動

詳しくはP.50-51

“穀物ソリューション・カンパニー”としての事業の盤石化 詳しくはP.28

### 5つの事業

#### 製粉事業

詳しくはP.36

#### 油脂食品事業

詳しくはP.37

### 中期経営計画 20-22

詳しくはP.24-25

多種多様な穀物をプラットフォーム  
とした事業領域の拡大 詳しくはP.29

#### 糖質事業

詳しくはP.38

#### 飼料事業

詳しくはP.39

#### その他

詳しくはP.39

CSV 戦略に基づく ESG 経営の推進 詳しくはP.30

#### コーポレート・ガバナンス

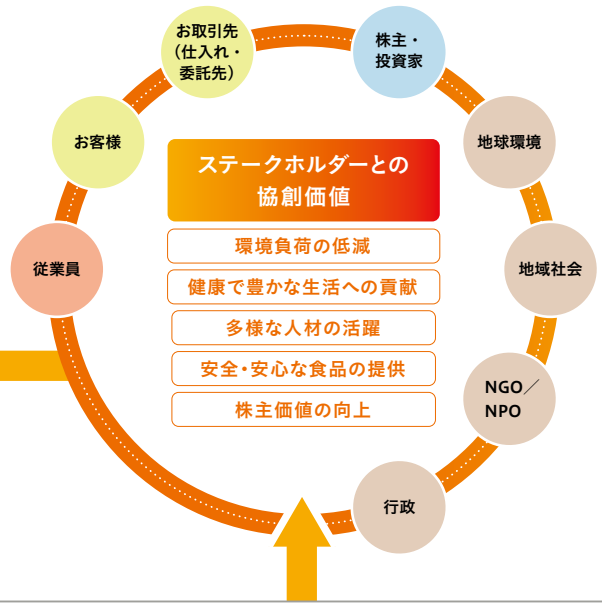
詳しくはP.52-55

#### リスクマネジメント

詳しくはP.58-59

#### コンプライアンス

詳しくはP.60



アウトプット      アウトカム  
(事業活動を通じて生み出す価値)

#### 穀物素材 (1次加工品)

#### 市場

- 製品販売量 …………… 2,156千t
- 新商品創出数 …………… 148銘柄

#### 財務

- 営業キャッシュ・フロー …… 137億円
- 配当性向目標 …………… 30%程度  
(「中期経営計画20-22」方針)
- 安定的な格付の維持

#### 環境

- CO<sub>2</sub>排出量 …………… 46%削減  
(達成年度: 2030年度、対2013年度比)
- 食品リサイクル率 …………… 99.9%維持
- 食品ロス削減  
製品廃棄量 …………… 5%削減\*
- 資源循環の強化

#### 高付加価値 な加工食品

#### 社会

- 女性管理職比率 …………… 2倍以上\*  
(対2016~2018年度平均)
- 障がい者雇用の促進
- 新規事業に対する品質保証体制の構築
- 原料調達方針の発信

#### 穀物加工の 副産物を 使用した飼料

#### ガバナンス

- ESG経営の推進
- 事業ポートフォリオ管理体制の強化

※ 昭和産業単体